さいたま市立植水小学校



〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/

E-Mail uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和5年度6月号 令和5年5月31日発行

相手を思いやり、尊重し合えること

校長大塚雅之

5月27日(土)、よい天気に恵まれ、植水小学校の運動会が開催されました。子どもたちは生き生きと、瞳輝かせながら、「一致団結 あきらめなければ 無限の可能性」のスローガンのもと、一生懸命走って、踊って、素晴らしいパフォーマンスで運動会を盛り上げました。感動、感激、感謝、素晴らしい運動会になりました。保護者の皆様、ご来賓、地域の皆様にたくさんお越しいただいたこと、子どもたちへの温かく心強い応援や拍手、そして後片付けなどへのご協力、誠にありがとうございました。

運動会を通して子どもたちはたくさんのことを学びます。みんなで協力し合うよさ、結果だけではなくそこに至るまでの過程、練習を積み重ねた努力の数々など、これからの生活に生かしていくことでしょう。最後まで粘り強く、あきらめずにやり遂げる姿勢、ここに大きな価値があるといえます。

さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」として学校で様々な取組を実施し、継続していじめ防止 の強化に努めてまいります。特に、人とのかかわり方が重要なポイントとなります。

私たちは様々な場面、場所でたくさんの人とかかわりながら生活しています。日々の生活の中で、同じような、似たような、あるいは全く違うといったいろいろな考え方や思いなどが常に交錯しています。時には思いが強すぎて、一方的になり、相手を受け入れられなくなってしまい、トラブルに発展してしまうケースも少なからずあるものです。人はそれぞれ個性があり、見た目や性格、考え方や好みなど、それぞれに違っていて、全く同じという人はいません。だから人それぞれ好みがあり、食べ物や衣服、ものや場所など、人によって違いがあるのは当然のことです。

何でもそうかと思いますが、一方向から見るだけでは視野が狭くなり、限定した見方や考え方になってしまいがちです。見方を変え、様々な方向から多面的、多角的に見ることで、新たな一面が見えてくることもあります。人それぞれ好みはありますが、どれもみんなそれぞれのよさがあるということを常に心において、相手を思いやり、尊重し合えることが大切だと思います。ですから、皆それぞれに違いはありますが、その違いを受け入れ、尊重し合っていくことがこれからの時代には必要なことです。それが、多様性を認め、一人ひとりがその個性を生かしながらともに歩んでいく社会につながっていくと信じています。それぞれのよさを互いに尊重し合い、「おたがいさま」「おかげさま」という感謝の気持ちをもって、互いに支え合い、人とのかかわりを大切にしていきましょう。それぞれのよさをお互いにたくさん見付けられるといいですね。

また、不安な気持ちや嫌な思いで心が重くなったときは、自分一人で抱え込まずに誰かに相談するようにしましょう。必ず誰かが助けてくれます。自分は一人ではありません。また、周りの人たちも、気になったら声をかけたり、相談したりして、互いに支え合っていきましょう。

保護者、地域の皆様、引き続き、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。